

香川県 令和6年度当初予算

予算総額 4,866億円

『人生100年時代のフロンティア県』の実現

- ① 県民100万人計画
- ② デジタル田園都市100計画
- ③ にぎわい100計画

令和6年度 当初予算の姿

R6当初予算規模 4,866億円

(R5当初4,883億円)

(新型コロナウイルス感染症対策166億円除きR5当初4,717億円)

前年度比 ▲0.4%

(コロナ除き 前年度比 +3.2%)

(参考) 地方財政計画 +1.7% (水準超経費を除く)

予算編成の基本的考え方

諸課題への的確な対応と
将来を見据えた新たな投資

+

財政の持続可能性
を確保



「経済と財政の好循環」 を生み出し
香川の未来を次の世代へつないでいく

毎年度、県債残高を減少させる考え方を見直し、
財政規模に見合った未来への投資を行っていく

人生100年時代のフロンティア県の実現に向けた

重点的な取組み

1 少子化対策局面打開パッケージ

経済負担軽減、子育て拠点充実、みんなで子育ての3本柱で、局面打開 第2弾！

2 せとうち企業誘致100プラン

積極的な企業誘致！物流拠点施設(賃借型)、大規模データセンターの助成制度を創設！

3 スタートアップへの支援

機運醸成から拠点確保、伴走型支援、成長加速化まで、一気通貫の支援！

4 瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業

世界の宝石、瀬戸内海の美しさ・魅力・文化を活かして地域の発展を！

5 豊かな海づくりの推進

世界の宝石「瀬戸内海」を守り、育て、豊かな海を取り戻す！

6 大阪・関西万博を契機とした地域活性化

世界的イベント「2025年大阪・関西万博」に向けて、情報発信と交流拡大を強化！

7 サンポート高松地区における

魅力的な都市空間づくり

県立アリーナの開館、サンポート高松地区・高松中心市街地の一大プロムナード化！

8 地域資源の魅力向上・活性化

①園芸総合センター、②公渕森林公園、③琴林公園(津田の松原)の3つの県有施設をリニューアルし、新たなにぎわい拠点に！

9 健康寿命の延伸に向けた健康づくり

「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けて健康長寿の実現！

10 脱炭素社会に向けた地球温暖化対策

スマートハウス・断熱改修の支援充実！LED化や太陽光発電導入で脱炭素社会へ！

11 災害に強い県土づくり

大規模災害に備え、ハード・ソフト両面の対策で、県民の安全・安心な暮らしを守る！

12 担い手確保・人手不足への対応

あらゆる世代・人材の担い手の確保、産業や暮らしを支える人材確保の取組みを強化！

13 教員を支える体制等の充実

多様化・複雑化している教育課題等に対応するため、教育現場の体制を充実！

14 フルマラソン大会の実施に向けた検討、 こども図書館船（仮称）の運航に向けた取組み

15 自転車用ヘルメット購入費の補助、 庁内のフリーアドレス推進、 公共トイレの環境整備

少子化対策局面打開パッケージ

2,395百万円

(R5: 1,837百万円)

※昨年度からの継続及び新規・拡充事業

夢と仲間を持つ子育ての実現

経済的負担の軽減

子ども医療費助成 1,301百万円

市町が行う子ども医療費支給事業に対する補助

対象年齢: **小学校3年生まで(所得制限なし)**

第3子以降の学校給食費無償化 312百万円

市町等が実施する**第3子以降の給食費無償化**の取組みに対する補助

県産農水産物の学校給食利用拡大 223百万円

学校給食における県産農水産物を積極的に利用したメニュー提供に要する経費を補助

1人あたり250円(1食あたり50円×5日分)/月

不妊治療助成 30百万円

保険適用後の不妊治療の経済的負担の軽減

- ① **上限5万円/回** ※高松市を除く
- ② 5万円を超える**自己負担増加額の全額/回**

産後ケア利用促進 7百万円

①産後ケア交通費の補助 3百万円

・対象経費: 産後ケアに必要な交通費
・補助上限: **1万4千円/回**(5回まで)

②★産後ケア利用料の補助 4百万円

・市町が行う利用料減免の上乗せ
・補助上限: **2千5百円/回**(5回まで)

子育て拠点の充実

★かがわ子育てステーション 9百万円

「かがわ子育てステーション」として登録された子育て拠点について、**場所のマップ化**や**サービス内容の情報発信**を行う

当面200か所の登録を目指す!



登録要件 次に掲げる①から③までの全ての機能を有し、**開所曜日・時間・場所を予め設定の上、定期的に開所していること**

- ① 子育てに関する相談、援助の実施
- ② 地域の子育てに関する情報の提供
- ③ 子育て家庭の交流の場の提供や交流の促進

さめきこどもの国 西ウイングエリアのリニューアル 58百万円



R6 木製アスレチックゾーン

R7 家族で遊べるゾーン

R8 ロープネットゾーン

(イメージ図)

★多胎妊産婦支援 1百万円

- ・家事・育児支援サポーターの養成・派遣
- ・交流会の開催

みんなで子育て

結婚・子育てを応援する機運醸成 54百万円

①次代を担う若者のライフデザイン講座 2百万円

②EN-MUSUかがわを通じた結婚支援 45百万円

★婚活者向けのスキルアップ術の発信

★おすすめデートスポット紹介の投稿キャンペーン

③結婚・子育て応援情報発信 1百万円

④★二人の未来応援パスポート 6百万円
婚姻届を提出した新婚夫婦等が協賛店で優待サービスを利用できるパスポートを配付

男性の家事・育児参画の推進 9百万円

★男性育休取得に向けたシンポジウムの開催

・家事育児実践講座の開催

★男性育休取得促進に取り組むための経費(企業内研修費や社労士相談経費等)の助成

※主な事業を掲載



せとうち企業誘致100プラン

2,288百万円
(R5: 3,009百万円)

企業誘致100プラン推進

「せとうち企業誘致100プラン」の推進 9百万円

- ・ 企業立地フェアの開催
- ・ 首都圏産業フェアへの出展
- ・ 企業等へのトップセールスの実施など
- ★ **産業AI参与(松尾教授)**との連携
 - ・ AIの利活用を進める立地企業を「AI松尾研グループ企業」に認定
 - ・ グループ企業間の情報交換会や松尾参与と縁のある企業とのマッチング等



企業誘致WEBサイト

企業誘致助成

香川県企業誘致条例に基づく助成金 2,229百万円

○企業誘致助成金制度(現行)

- (工場・物流拠点施設の場合)
- ・ 投下固定資産額×10%(1回目)、5%(2回目)
 - ・ 新規雇用者数×50万円(11人～)、×100万円(51人～)
 - ・ 上限5億円

○民間事業者による工業団地整備に対する助成 (R5～)

(1) 助成要件

- ・ 分譲可能面積5ha以上
- ・ 製造業の工場・試験研究施設、物流拠点施設、データセンター等の立地用地

(2) 補助率

- ・ 分譲用地を除く公共用地の土地取得費と工事整備費の1/2

(3) 補助上限

- ・ 上限5億円

○カーボンニュートラルポート形成支援助成金(R5～)

(1) 対象地域: 港湾脱炭素化推進計画策定区域

(2) 対象施設: 以下4分野の工場及び関連施設

- ① 次世代再生可能エネルギー分野
- ② 水素・燃料アンモニア産業分野
- ③ 資源循環関連分野
- ④ カーボンリサイクル・マテリアル分野

(3) 補助率等:

- ・ 投下固定資産額の15%(10億円以上×10%)
- ・ 新規雇用者数×50万円(11人～)×100万円(51人～)

(4) 補助上限

- ・ 上限5億円

★新たな2つの助成制度【上限5億円】

① 物流拠点施設(賃借型)に対する助成

(新規雇用10人以上)

- ・ 施設賃借料×50% (5年間、上限2,000万円/年)
- ・ 新規雇用者数×50万円(11人～)×100万円(51人～)

② 大規模データセンターに対する助成

(投下固定資産額50億円以上、新規雇用5人以上)

- ・ 投下固定資産額×10%
- ・ 事務所賃借料、通信回線使用料×50% (5年間)
- ・ 通信機器賃借料×50% (5年間)
- ・ 新規雇用者数×50万円(6人～) (5年間)
- ・ 支払電気料金×50% (5年間)

水素等供給拠点形成

★番の州コンビナート水素等供給拠点形成実現可能性調査事業 50百万円

- ・ 官民連携の協議会に参画
 - ・ 水素調達・供給網、需要予測調査など
- ⇒ **水素等サプライチェーンの構築へ**



スタートアップへの支援

64百万円
(R5:64百万円)

機 運 醸 成

★スタートアップ創出促進事業 3百万円

先輩起業家や東京等で活動している起業支援関係者等との相互交流イベントにより、ネットワークづくりを支援

「(仮称)香川スタートアップフェスティバル」

- ・先輩起業家等による基調講演やトークセッション
- ・出資やノウハウ支援を行う投資家等との意見交換 など



スタートアップ支援の推進

「かがわスタートアップカンファレンス」 運営事業 2百万円

- ・本県独自のスタートアップ支援のあり方や今後の方向性について検討

拠 点 確 保 支 援

スタートアップスクエア事業 1百万円

香川インテリジェントパーク内にスタートアップ向けの活動拠点を提供

- ①入居室数：10室（ネクスト香川、ITスクエア）
- ②入居要件：
 - ①創業後5年以内の事業者
 - ②創業5年超10年以内の事業者（新たな事業分野へ進出しようとする者に限る）
- ★③支援期間：5年間（1年間から拡充）
- ④賃 料：入居から5年間使用料を減額（1年目90%減額、2年目以降段階的に5年目10%減額）

伴 走 支 援

スタートアップ伴走支援事業 14百万円

★①スタートアップ支援施策の情報一元化 2百万円

- ・新たなWEBサイトを構築

②スタートアップ等経営相談窓口 11百万円

かがわ産業支援財団に総合経営相談窓口を設置

③かがわ創業塾 1百万円

ビジネスアイデアの創出モデルや経営に必要な知識を習得する講座

成 長 加 速 化 支 援

スタートアップ成長加速化事業 44百万円

①スタートアップ成長加速化支援補助金 14百万円

- ・「ビジネスチャレンジコンペ」開催
 - ・優秀なビジネスプランに対する支援
 - ・受賞者に対する支援
 - 最優秀者：500万円×1名
 - 優 秀 者：300万円×1名
 - 奨 励 者：200万円×1名
- （補助金、補助率10/10）

②起業等スタートアップ支援補助金 30百万円

起業や第二創業等の初期段階に要する経費を補助

- ・補助率：1/2（上限：200万円）

香川県ビジネスチャレンジコンペ 最終選考 & 表彰式

主催：香川県 共催：公益財団法人かがわ産業支援財団
後援：株式会社百十四銀行、株式会社香川銀行、高松信用金庫、観音寺信用金庫



瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業



157百万円

～世界の宝石 瀬戸内海へ 出逢い、つながる90年～ ※主な事業を掲載

美しさをまもる

★90周年記念シンポジウム

7月

10百万円

- ・パネル展示とワークショップも開催

★フォトコンテスト(シンポジウムで表彰)

4月～5月

3百万円

- 募集期間：4月中旬～5月下旬
- 応募方法：県内国立公園の園地等からの風景写真を専用サイトに投稿

★かがわ未来へつなぐ環境学習会

7月

6百万円

- ・環境保全活動に取り組む団体等による体験プログラムや環境学習講座の実施
- ・「海の生き物展」「海の写真展」開催

★森から海につながるクリーン事業

森：4月～6月

1百万円

海：9月～10月

- ・国立公園指定区域内の森林や海岸で、清掃や森林整備等の森づくり体験を実施

★フィナーレイベント

11月頃

3百万円

- 開催場所：瀬戸大橋記念公園
- 内容：フィナーレセレモニー、フォトテリング など

魅力を生かし広める

★90周年記念花火大会 20百万円

8月頃

- 開催場所：津田の松原（琴林公園）
- 花火打上：3,000発（予定）
- ※県とさぬき市共催

★KINRINマルシェ 2百万円

5月

- 開催場所：津田の松原（琴林公園）

★“香川×岡山”食の大博覧会

6月

24百万円

- 開催場所：サンメッセ香川

★映画「からかい上手の高木さん」の公開に合わせた観光PR 22百万円

5月～6月頃

- ・首都圏等での広報やPRイベント実施

★島へ行こうキャンペーン 26百万円

夏～秋頃

- ・島お手伝い旅、島滞在旅の旅行商品及び、体験型クルージングツアーを造成
- ・県内の島々を結ぶマザーポートの1つである高松港で、交流イベントを実施

文化・アートを伝える

★瀬戸フィルハーモニー交響楽団「SETOUCHI」コンサート 9百万円

10月

- ・瀬戸フィルハーモニー交響楽団の生演奏と、映画「SETOUCHI」の上映を組み合わせた演目等を披露

★瀬戸内海歴史民俗資料館企画ツアー 1百万円

5月～11月頃

- ・館内ツアー、夜間開館
- ・多彩な展示や屋上展望台から望む備讃瀬戸の景観、ライトアップした景観を体験
- ・東讃地域ツアー
- ・「瀬戸内海国立公園の父」小西 和氏の関係資料を有する、さぬき市内の施設や東讃地域の展望地を巡るツアーの実施



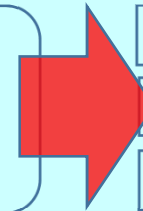
豊かな海づくりの推進

556百万円
(R5: 439百万円)

温暖化による海水温上昇、貧栄養化→漁獲量が減少！



特に、**備讃瀬戸**では…底生類の漁獲量減少が顕著
燧灘では…夏季の海底の貧酸素化が深刻

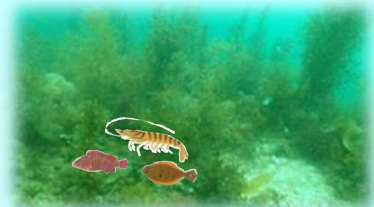


不漁原因の究明

漁場環境の改善

種苗の安定供給

世界の宝石「瀬戸内海」を守り、育て、豊かな海を取り戻す



【備讃瀬戸】



【燧灘】

- **栄養塩類の管理** 9百万円
 ・下水処理場からの栄養塩類の供給・管理
 ・モニタリング調査
- ◆ **★底生生物の生物量調査** 5百万円
 ・海底の餌生物（貝類等）の調査等【備讃瀬戸】
- **★覆砂による底質改善の実証** 10百万円
 ・底質改善のモニタリング調査【燧灘】
- **漁場環境改善活動** 6百万円
 ・浅海域での海底耕うん、干潟保全等（国補）
 ★・浅海域以外での海底耕うん等（単独）
- **藻場の造成・保全の推進** 247百万円
 ・産卵場や幼種魚の育成場となる藻場の整備等
- **資源増加の取組み** 187百万円
 ・種苗生産、放流、技術開発
- (全域) **海ごみ対策の推進** 32百万円
 ・クリーンアップ活動等
- (全域) **里海づくりの推進** 9百万円
 ・かがわ里海大学（体験講座）等

大阪・関西万博を契機とした地域活性化

215百万円
【債務負担行為(R7)】500百万円

情報発信（本県の魅力等を万博会場内外でPR）

★2025年大阪・関西万博出展準備事業 42百万円 【債務負担行為(R7)】82百万円

①自治体催事 20百万円

- ・豊かな食文化、伝統芸能、伝統工芸品、アートなどの県の魅力を会場でPRするための出展内容の企画及び立案
- ・バーチャル万博参加に向け、県の**メタパス空間を制作**
- ・出展内容と同様の**イベントを来年度中に県内で実施**

②テーマウィーク 22百万円

- ・「地球の未来と生物多様性ウィーク」において、県の里海づくりなどの取組みを発信していく企画及び立案
- ・県の魅力を**総合的にPRする動画の制作**



大阪・関西万博公式キャラクターミャクミャク
©Expo 2025

提供：2025年日本国際博覧会協会

※主な事業を掲載



★未来を担う子どもたちの体験学習支援事業 3百万円 【債務負担行為(R7)】418百万円

- 対象：教育活動として万博に参加する、県内の小・中学校、高校、特別支援学校、高等専門学校の児童生徒
- 支援額：入場チケット料金（補助率10/10）
交通費（実費1/2・上限10万円/学級）

交流拡大（誘客促進や受入環境の向上など）

★万博を契機とした誘客促進事業 35百万円

- ・OTA事業者と連携した、観光プロモーションの実施
- ・大手旅行会社と連携した、旅行商品の造成・販売促進 など

万博を契機とした他県連携相互誘客事業 5百万円

- ★・本県と兵庫県を訪れる広域周遊型の旅行商品の造成 など

★栗林公園誘客促進・インバウンド受入機能強化事業 26百万円

- ・四季を通じた公園の魅力を発信する映像コンテンツの作成
- ・園内ガイドや音声ガイダンスの多言語化の充実
- ・キャッシュレス対応の自動券売機の導入 など

★空港リムジンバスキャッシュレス化支援事業 45百万円

- ・空港リムジンバス事業者に対し、運賃決済のためのクレジットカードのタッチ決済端末導入

★栗林庵リニューアル事業 11百万円

- ・県産木材を活用した陳列棚の制作
- ・一般レジと免税レジの場所の統一化 など



★期間限定大阪アンテナショップ設置事業 2百万円

- 開設場所：阪急梅田駅2階中央催事店（72㎡）
開設期間：令和6年秋頃 約2週間程度を予定

★関西圏における「かがわの食」魅力発信フェア実施事業 3百万円

- ・大阪市内の外資系ホテル等での「香川県フェア」の開催

★空飛ぶクルマ実装促進事業 15百万円

- ・企業が行う県内での実証実験や調査等への補助 など

サンポート高松地区における魅力的な都市空間づくり 14,131百万円 (R5: 7,259百万円)

県立アリーナの整備推進

香川県立アリーナ整備事業 13,124百万円

本体工事 10,583百万円
備品整備 2,229百万円
開館準備等事業 62百万円
★開館記念事業 250百万円

- ・ 競技スポーツ、生涯スポーツ、交流推進施設として「香川県立アリーナ」をサンポート高松に整備
- ・ 令和7年3月の開館にあわせ、記念式典やオープニングイベントを開催

安全で快適な歩行空間確保

高松中心市街地プロムナード化等周辺環境整備事業 1,007百万円

サンポート高松地区 都市再生整備事業 712百万円

- ・ 県立アリーナの開館に向けて、鉄道駅や港からの安全で快適な歩行空間を確保

屋根付き歩道、プロムナード等の整備

高松中心市街地 プロムナード化検討事業 50百万円

- ・ 高松中央商店街までの高松中心市街地エリア全体のプロムナード化を検討
- ・ 県立アリーナの開館に備えた交通対策を実施

みなとのにぎわい創出

高松港港湾環境整備事業 (玉藻地区) 173百万円

- ・ 玉藻公園北側の緑地(キャッスルプロムナード)の整備

高松港(玉藻地区) 大型クルーズ客船受入施設整備事業 42百万円

- ・ 11万トン級までの大型クルーズ客船の受入れが可能な施設を整備

★高松港(玉藻地区中央ふ頭) 大型プレジャーボート受入施設整備事業 30百万円

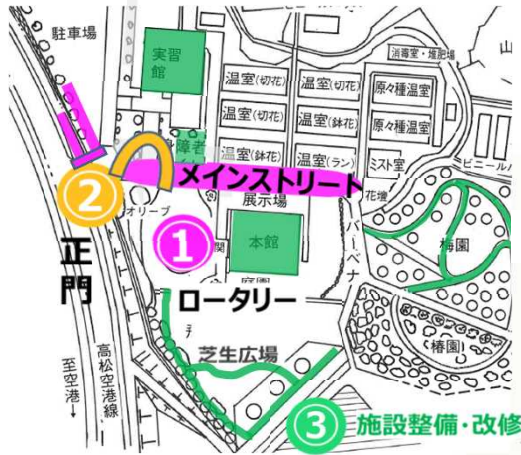
- ・ 瀬戸内海を周遊する大型プレジャーボートの受入施設を整備



園芸総合センターのリニューアル

214百万円

コンセプト 花と緑にふれあう「憩い」・「学び」の“さぬきフラワーガーデン”



① 四季折々の花で来園者を迎える立体花壇
「Welcome Flowers」

③ 施設整備・改修
(利便性の向上)

- 遊歩道の舗装・バリアフリー化
- トイレの改修 (多目的化、洋式化)
- 外壁塗装 (本館、実習館ほか)



シンボルタワー
立体花壇(高さ5m)

完成イメージパース

※ 2024年11月末 プレオープン
(シンボルタワー、アーチ型ゲート等)

2025年3月末 グランドオープンを目指す!

④ イベントの開催



しだれ桜ライトアップ



キッズラボ



ガイドツアー

② アーチ型ゲート
(高さ5m)



メインストリート(正面)

立体花壇
(球形 円すい形 円柱形)



メインストリート(左側)

フラワーウォール(壁型立体花壇)
(高さ75cm×長さ34m)

公測森林公園のリニューアル

96百万円

コンセプト： 豊かな自然の中で五感を満たす、うどん県民のオアシス



2 やすらぎの森

リニューアルシンボル

- 「やすらぎの小径」整備

- ・修景整備
- ・ウッドチップ遊歩道
- ・休憩所刷新
- ・東屋・案内板等設置

- 四季にあわせたイベント企画・開催

- 自然観察会
- 月見の茶会

※整備後の写真、イベント内容及びイラストは、イメージ

琴林公園を起点とした「地域のにぎわい・活性化」



1. ウラツダエリア

- ・回遊性向上のための遊歩道整備
- ・テーブル・椅子セットの整備、遊具の更新
- ・ドッグランの整備



- ・イベントや休憩など、多目的利用可能なパークレットを整備

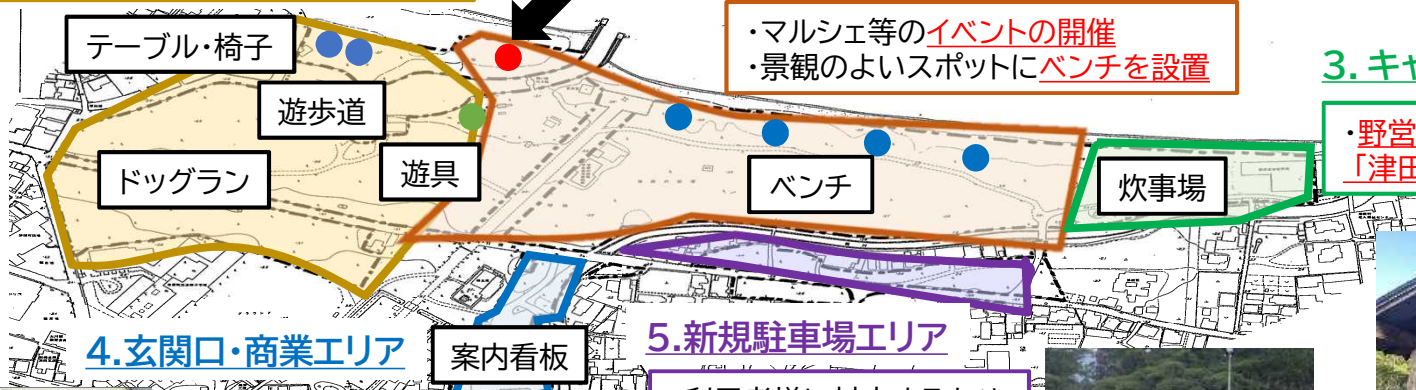
2. イベントエリア

- ・マルシェ等のイベントの開催
- ・景観のよいスポットにベンチを設置



3. キャンプエリア

- ・野営設備を整備し、「津田の松原キャンプ場」を開設



4. 玄関口・商業エリア

- ・観光情報を盛り込んだ案内板を整備



5. 新規駐車場エリア

- ・利用者増に対応するため、未利用地を活用した駐車場を整備



人生100年時代の健康寿命の延伸に向けた健康づくり 159百万円 (R5:130百万円)

要介護の主要原因への対応 ⇒ 「**認知症**」「**骨折・転倒**」の予防対策を強化

がん・糖尿病などの「**生活習慣病**」等の発症・重症化予防 ⇒ 働く世代など 若い時期からの健康意識の醸成

※主な事業を掲載



小児生活習慣改善支援事業 17百万円

市町等が行う児童生徒の血液検査・生活習慣調査への支援

補助対象：小学4年生・中学1年生の検査
補助率：1/2

★脊柱側弯症機器検診事業 14百万円

- ・脊柱側弯症の正しい知識の普及啓発
- ・検査機器を活用した市町の検査費用の1/2を助成

補助対象：原則小学5年生及び中学1年生

<脊柱側弯症>

脊柱が左右に曲がっている状態。思春期の女子が多く発症し、痛み等の症状は少ないものの、進行すると健康に影響を及ぼす障害等の要因となる。

★生活習慣・健康状態見える化事業 3百万円

健康測定器を活用した『骨密度・野菜摂取見える化チャレンジ』に併せ、保健師や栄養士による改善指導
目標：年100回実施、実施場所：市町の集団健診や県内企業、スーパー等

★歯周病早期発見支援事業 2百万円

企業健診等に併せて歯周病の簡易検査・口腔ケア指導
⇒ 県内企業の健診での歯周疾患検診の導入を目指す

がん対策・検診受診率向上 18百万円

★「がん検診推進サポーター」を500人以上養成
⇒ 受診勧奨や正しい知識の普及啓発につなげる

認知症対策 44百万円

★軽度認知障害(MCI)高齢者早期発見のためのチェックシート作成、MCIからの回復を目指す「認知症予防プログラム」の開発・実証
⇒ 県内全域でのMCI高齢者の早期発見、予防プログラム実践の展開を目指す



禁煙・受動喫煙対策推進事業 1百万円

★ 県庁舎における毎月22日の終日禁煙を実施



★健康づくり政策推進アドバイザー事業 10百万円

健康づくり政策を研究している大学教授等をアドバイザーとして招聘し、県・市町の健康づくり政策の評価・分析を実施

脱炭素社会に向けた地球温暖化対策

1,526百万円
(R5: 1,097百万円)

家庭・企業の脱炭素推進

かがわスマートハウス促進事業 276百万円

① ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)
導入支援 175百万円 (R5:78百万円)

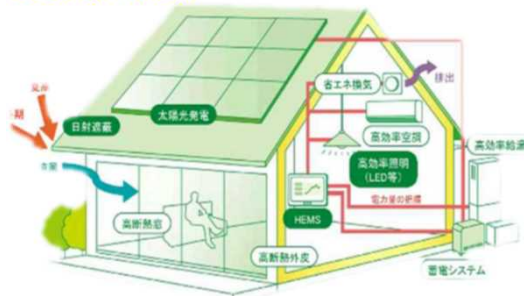
「予算倍増！」

- ・補助単価: 20万円 (新築住宅)
- ・子育て世帯、複数世代同居は5万円加算

★②断熱改修補助の新設 50百万円

- ・窓・玄関の断熱改修
- ・補助単価: 20万円 (既築住宅)
- ・子育て世帯、複数世代同居は5万円加算
- ・同時に太陽光発電設備を設置する場合は上限5万円加算

③蓄電池 (1/10、上限10万円)、V2H (10万円) 補助



県有施設LED化推進事業 413百万円 (R5:99百万円)

- ・県庁本庁舎、警察本部庁舎、東山魁夷せとうち美術館 など

太陽光(熱)エネルギーの最大限活用

初期費用ゼロ太陽光発電設備導入促進事業 2百万円

・リース、PPA(電力販売契約)の広報啓発



★県有施設太陽光発電設備整備事業 10百万円

・大東川、金倉川浄化センターへの太陽光発電設備導入に向けて、詳細設計を実施

かがわゼロカーボンシフト支援事業 14百万円

- ・脱炭素専門相談窓口の設置 (環境保全公社)
- ・民間事業者の脱炭素事業を支援する ESG (環境配慮型) 設備投資の促進



吸収源対策

森林資源の活用 造林事業 195百万円



ブルーカーボンの活用 藻場整備等 247百万円

新エネルギーの利活用

★番の州コンビナート水素等供給拠点形成実現可能性調査事業 50百万円

- ・官民連携の協議会に参画
 - ・水素調達・供給網、需要予測など
- ⇒水素等サプライチェーンの構築へ



カーボンニュートラルポート 形成支援助成金 (R5創設)

災害に強い県土づくり

R6当初+R5補正:28,579百万円
(R5当初+R4補正:27,369百万円)

被害想定の見直し

★地震・津波被害想定策定 115百万円

平成26年に取りまとめた南海トラフ地震等における本県の被害想定について、国の被害想定や本県の社会条件の変化等を踏まえ、見直しを行う

ソフト対策

自助・共助対策推進 60百万円

「自助」「共助」分野の防災・減災対策に重点的に取り組む市町に対し、経費の一部を支援

★家具類転倒防止対策（先進的取組み）
補助率引上げ 1/2 ⇒ 2/3

県有施設の耐震対策

高松合同庁舎整備 62百万円

◎高松市郷東町
へ移転

- ・実施設計
- ・共用駐車場整備



ハード対策

地震・津波対策海岸堤防等整備 1,734百万円



ため池防災対策等事業 2,646百万円



民間住宅耐震促進 59百万円

・耐震診断、耐震改修の補助

★市町と連携して、耐震化重点エリアを設定し、エリア内を全戸訪問



中小企業BCP策定運用促進 6百万円

県内中小企業のBCPの策定等を支援

★補助対象：製造業 ⇒ 全業種へ拡大
補助率：1/2以内（上限50万円）

地区防災計画策定促進 5百万円

新規策定に係る経費等を補助

補助率：10/10以内（計画策定）
1/2以内（取組み）
（上限30万円/団体）

★かがわ県民防災意識向上プロジェクト事業 4百万円

SNS上に開設する「香川県公式防災アカウント」を通じた各種取組みにより、県民の防災意識の向上を図る

・防災イベント等で「かがわ BOUSAI POINT」を集め、防災グッズに交換 等

★水産試験場施設整備 37百万円



◎本館・飼育実験棟
現地建替

- ・基本設計
- ・地歴調査

★畜産試験場施設整備 24百万円

◎本館・実験棟
現地建替

- ・基本設計
- ・地歴調査



★本庁舎北館等再編 29百万円



◎本館・東館への一部機能移転
◎旧看護専門学校跡地の活用
◎現地跡地への整備
・基本計画策定

あらゆる世代・人材での担い手確保・人手不足への対応

1,944百万円
(R5: 1,811百万円)

女性

高齢者

障害者

外国人

女性・高齢者等就労相談支援拠点の運営 19百万円

- ・高松(丸亀町しごとプラザ)
- ・中讃(丸亀市生涯学習センター)
- ★中高年齢者の採用に積極的な企業による説明会の実施



- ビジネススキルアップ研修
- 訓練中の託児サービス
- 専任コーディネーターの配置(ワークサポートかがわ)など



- 「かがわーくフェア」の活用(合同企業説明会)
- ★中高年齢者も対象として、幅広い世代向けに実施

など



香川型農福連携促進事業 6百万円

- ・専任コーディネーターの配置(社会就労センター)
- ・経験農業者の現場支援

- ★建設分野と福祉の連携の周知・普及



★高度外国人材等採用支援事業 8百万円

- ・専任コーディネーターの配置(ワークサポートかがわ)

- ・海外大学(ハノイ工科大学)に日本語教育及び本県や県内企業の魅力などの情報発信を行う講座を開設



特定分野の人手不足への対応

★公共交通事業者自動車運転手確保支援事業 8百万円

バス・タクシーの運転手不足が社会的課題

- ・人材確保支援
 - ・二種免許取得(10万円/人)
 - ・就職説明会開催支援(上限10万円/事業者)



介護助手普及推進支援事業 9百万円

- ・県福祉人材センターに介護助手普及推進員を配置し、掘起し・マッチング

- ★高齢者向け職場体験や説明会の開催など、掘起し機能を一層強化!



その他にも

- ・医師
- ・看護師
- ・保育士
- ・農業者
- ・林業者
- ・漁業者
- ・...

など

教員を支える体制等の充実

347百万円
(R5: 55百万円)

多様な支援スタッフや人材の充実

教員業務支援員配置事業 106百万円

教員の業務支援を行う教員業務支援員を小・中学校に配置。
今年度から大幅増員！

学習プリント等の印刷や準備等の業務負担を軽減

★初任者教員の指導・サポート充実事業 116百万円

小学校初任者教員への指導方法の指導・助言に加え、負担軽減のための業務支援を行うことができるベテラン教員(主に60歳を超える教員)を配置。

初任者教員の円滑な業務をサポート、本事業の広報による本県での教員希望者の増加



★教職員の育休取得促進事業 63百万円

育児休業を取得する教職員が在籍する小・中学校に、業務負担の軽減を図るための人材を配置。

男性を含む育休取得率のさらなる促進、
取得者が属する学校の教職員の業務負担の軽減

★副校長・教頭マネジメント支援員配置事業 62百万円

副校長・教頭の業務が多忙化している実態を踏まえ、小・中学校のマネジメント等に係る業務を専門的に支援するための人材を配置。

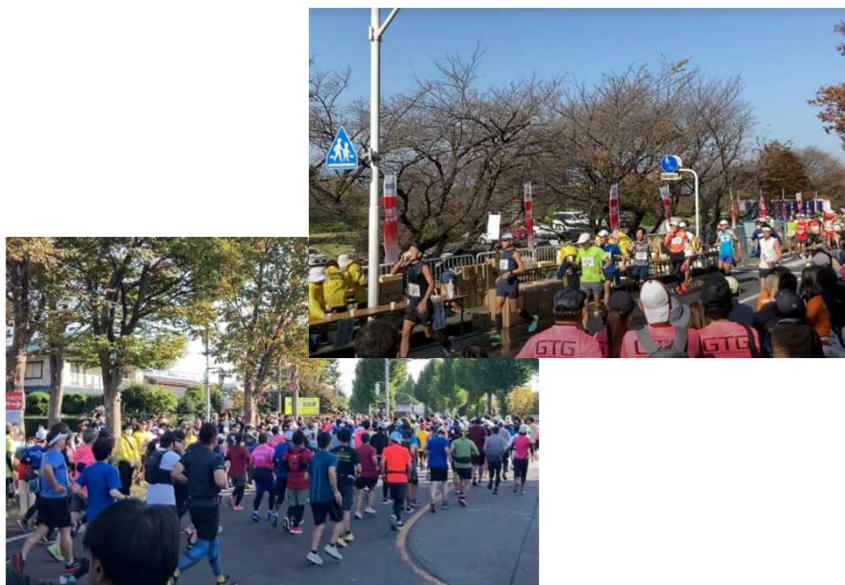
心身の健康を保ちながら働くことができる環境を整備、
学校全体の運営を改善

フルマラソン大会の実施に向けた検討

★かがわマラソン(仮称)実施準備事業 19百万円

本県で新たにフルマラソン大会を開催し、本県のスポーツ振興や競技力向上を図るとともに、地域資源の魅力を県内外に発信し、にぎわいの創出や交流人口の拡大につなげるため、開催に向けて検討・準備を進める。

- ・ **コース案**：高松→坂出（綾川、丸亀経由）をベースに検討
- ・ **開催時期**：令和8年春頃を目標
- ・ **募集人数**：1万人程度を目標
- ・ **令和6年度実施内容**
：基本計画及び実施計画策定



こども図書館船（仮称）の運航に向けた取り組み

★こども図書館船(仮称)準備事業 12百万円

建築家の安藤忠雄氏から寄附の申し出のあった、離島等で読書などを行う「こども図書館船（仮称）」について、令和7年度からの運航に向けた準備を行う。

- ・ **事業概要**：
（令和6年度）
蔵書の収集や船舶の運航管理等の検討、専用ホームページ及びPR用動画の作成など
（令和7年度）
運航開始（予定）

こども図書館船(仮称)内観イメージ図



自転車用ヘルメット 購入費の補助

★自転車ヘルメット着用推進事業 70百万円

県内高校生の自転車の交通事故抑止と交通安全意識の向上を図るため、自転車通学生に対し、ヘルメット購入費の補助を行う。

- ・対象校：生徒とともにヘルメット着用の推進に向けた具体的な取組みを行うことを宣言する県内の高等学校
- ・対象者：県内高校生の自転車通学生のうち「自転車乗車時は、交通ルールの遵守とヘルメット着用」を宣言し補助を希望する生徒
- ・補助額：生徒1人あたり上限5千円



庁内のフリーアドレス推進

★庁内フリーアドレス推進事業 11百万円

業務の一層の効率化や高度化・複雑化する行政課題の解決に向けた組織風土の形成を図るため、**県庁内でフリーアドレスを試行的に実施**

- ・導入予定
デジタル戦略総室
 - ・デジタル戦略課
 - ・情報システム課
- 環境政策課



公共トイレの環境整備

県有文化・交流施設 などのトイレ洋式化 297百万円

多くの県民や来県者が利用する施設の**トイレの洋式化**を集中的に実施

- ・文化・交流施設、体育施設など

★公共トイレ「整備基準」の 策定検討

県有施設トイレ洋式化を進める中で考慮してきた水準を

「整備基準」として策定し、市町等へ情報提供・技術的支援

(整備基準イメージ)

- ・ゆとりのある広さの確保
- ・温水洗浄便座など、必要な設備の整備

